



# こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (F兼) 691-3323 (携帯) 090-7880-9442  
日本共産党京都市会議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130  
市会議員団ホームページ <http://cpgkyoto.jp/> E-mail [info@cpgkyoto.jp](mailto:info@cpgkyoto.jp) 2020年4月26日号

## 世論の力でアベ内閣が方針変更 政府の右往左往に自治体も困惑 「個人」とともに、「営業」「医療」(予防) 検査・治療等)への補償や支援、拡充を

アベ内閣は、当初予定の「収入減少世帯に30万円」を撤回し、「個人に10万円」に変更。世論の力が政治を動かしました。しかし各自治体経由で支給されるため、京都市でも一旦組んでいた補正予算の修正を余儀なくされる異例の事態に。朝令暮改の政府の迷走に自治体も振り回されています(このニュース先週号も、予定とは言いながら30万円と紹介して

しまいました。一方、個人給付を、との市民の声も紹介、世論形成の一翼を担いました)。引き続きまちの声を紹介します。

●主に私の仕事先である料理屋さんなどの売上げが激減で、従って私にも仕事が回ってこない(空調設備業)

●アベ・アキエ・アソウの三悪トリプルAを早くやつけてほしい(市民の方)。

### 市の補正予算の主な内容

- ◎福祉施設等へのマスク・消毒液等の確保
  - ◎相談・検査体制の強化
  - ◎保育園登園自粛の場合の保育料返還
  - ◎給与所得の国保の被保険者がコロナに感染またはその疑いの場合、傷病手当を支給
  - ◎文化芸術活動緊急奨励金の創設
  - ◎融資制度の追加
  - ◎中小企業等緊急支援補助金
  - ◎児童手当の1万円上乗せ
  - ◎収入減少の場合、国保料や介護保険料の減免
  - ◎生活支援臨時給付金(詳細は未定です。決まり次第、お知らせします)
- ※ 本当は、もっと「営業」・「医療」への補償・支援・拡大充実が必要です。

●給付金はいつもらえるのか(一市民)。

●家電製品の注文はあつたのに、部品がなく完成しない。卸業者から商品が届かず、納品できない(電気商)。

●試着をしてもらった採寸したりなどそれなりに接触もするので、営業時間を短縮している(洋品店)。

●今は閉めているから売上げはゼロ。再開したら来てね(居酒屋)。

●時間短縮で営業。ほとんど客は来ないが、店の家賃は待ってもらえない(カラオケ店)。

●電話で症状をお聞きするのOKだが、診察は、他の患者さんへの影響もあり控えてもらっている。相談センターへ電話するようにしている(開業医さん)。

●市の相談センターは、いつ電話しても「只今混み合っています」ばかりだ(一市民)。

●相談センターとやらの連絡先を教えてください。(電) 2222113421です。

●市バス81号で南区から横大路へ通勤しているが、朝の通勤時間帯が満員で密状態。せめてこの時間帯だけでも増車を分散させてはどうか。市長は、空いているバス路線のことはご存知ないのでないか(労働者)。



弘法市 開催中止

「弘法さん」も中止の異例事態 4/21

健康にご留意下さい。ご自愛下さいませようお祈り申し上げます



アバンティにて

